

本資料は総務省が策定した「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示指針」に基づき、Repsona のセキュリティについて記載したものです。「ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示指針(ASP・SaaS編) 第3版」(\*)と「AIを用いたクラウドサービスの安心・安全・信頼性に係る情報開示指針(ASP・SaaS編)」(\*)の重複項目を併記しています。

No.(※1)	No.(※2)	種別	サービスレベル項目	規程内容	内容
1	1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	2025/6/6
事業所・事業					
2	2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号) 法人番号	レプソナ合同会社 7010903004577
3	3		設立年月日	事業者の設立年月日(西暦)	2018/10/1
4	4		事業所	事業者の本店所在地 事業者ホームページ	東京都世田谷区玉川 3-20-2 マノア玉川第3ビル 501 https://repsona.com
5	5		事業の概要	主な事業の概要	事業者の主な事業概要 インターネットサービスの企画・開発・提供
人材					
6	6	経営者	代表者	代表者氏名	東 孝一
7	7			代表者経歴(生年月日、学歴、業務履歴、資格等)	1981年3月17日 レプソナ合同会社 代表社員
8	8	従業員	役員	役員数	1
			従業員数	正社員数(単独ベース)	非公開
財務状況					
9	9	財務データ	売上高	事業者の売上高(単独ベース)	非公開
10	10		経常利益	事業者の経常利益額(単独ベース)	非公開
11	11		資本金	事業者の資本金(単独ベース)	100万円
12	12		自己資本比率	事業者の自己資本の比率(単独ベース)	100%
13	13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)	非公開
14	14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)	非公開
15	15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、「有り」の場合は市場名	無
16	16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 (1)会計監査人による会計監査、(2)会計参与による計算書類の作成、(3)「中小会計要領」の適用に関するチェックリストの活用、(4)監査役による監査、(5)いずれでもない	(5)
17	17		決算公告	決算公告の実施の有無	無
資本関係・所属団体					
18	18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株主保有比率	無
19	19	所属団体	所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	無
コンプライアンス					
20	20	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当役員の氏名	東 孝一
21	21		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、「有り」の場合は社内の部署名・会議体	無
22	22		情報セキュリティに関する組織体制の状況	情報セキュリティに関する責任者の有無と、「有り」の場合は責任者名・役職	東 孝一
			情報セキュリティに関する組織体制の有無	有 ISMS 運用体制	有 ISMS 各種文書
23	23	個人情報	個人情報の取り扱い	個人情報の取り扱いに関する規定等の有無と、「有り」の場合は記載箇所	有 ISMS 各種文書
24	24	守秘義務	守秘義務契約	守秘義務契約に関わる契約又は条項の有無 守秘義務違反があった場合のペナルティ条項の有無	有 有
25	25		従業員に対するセキュリティ教育の実施状況	従業員に対するセキュリティ教育実施に関する取組状況	ISMS運用と年次教育、情報セキュリティ運用チェック等
26	26	従業員教育等	従業員に対する守秘義務等の状況	従業員に対する守秘義務対応の取組状況	就業規則、雇用契約等に含めて締結
27	27		委託情報に関する開示	サービス提供に関わる委託先(再委託先)の情報開示の可否と、可能な場合の条件等	プライバシーポリシーに規定
28	28	委託	委託先に対する管理状況	自社の個人情報保護指針に対する順守規定の有無 委託先(再委託先)の個人情報保護等の状況に関する情報提供の可否と、可能な場合の条件等 委託先(再委託先)との守秘義務対応状況 委託先(再委託先)の管理方法	有 秘密保持契約などを締結の上で、必要な範囲に限って対応可能 秘密保持契約を締結済み 契約・定期確認で管理
29	29		情報セキュリティに関する規定等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規定・マニュアル、リスクアセスメント結果等の状況と文書名	ISMSに基づき策定・管理
30	30		事業継続に関する規定の整備	事業継続に関する基本方針・規定・マニュアル等の有無と、「有り」の場合は文書名 BCP対応計画及び運用手順等の開示の可否と、可能な場合の条件等	有 事業継続計画 非公開
31	31	文書類	リスク管理に関する規定等の整備	リスク管理に関する基本方針・規定・マニュアル等の有無と、「有り」の場合の文書名	有 リスク対応計画
32	32		勧誘・販売・係争に関する規定等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規定・マニュアル等の有無と、「有り」の場合の文書名	無
33	33		ASP・SaaSの苦情対応に関する規定等の整備	係争に関する規定・管轄裁判所等、係争が生じた際の対応に関する情報を含む文書類の有無と、「有り」の場合の文書名 ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規定・マニュアル等の有無と、「有り」の場合はそれらの文書名 ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と保証範囲が記述された文書の有無と、「有り」の場合は文書名	有 文書名は非公開 有 利用規約に規定
34	-		利用者による設定不備の抑止・防止に係る規程等の整備	サービス提供の際の利用者による設定不備を起こさせないための基本方針・規程・マニュアル等の有無と「有り」の場合は文書名方針等の文書の作成においては、「クラウドサービス利用・提供における適切な設定のためのガイドライン」における対策項目を参照すると良い。	有 ヘルプセンターWebサイト https://repsona.com/help を公開
サービス基本特性					
35	34	サービス内容	サービス名称	本ASP・SaaSサービス名称	Repsona
36	35		サービス開始時期	本ASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦) 本サービス開始から申請時までの間の大規模な改変等の有無と、「有り」の場合は改変年月日(西暦)	2019年 無 継続的なバージョンアップは有
37	36		サービスの内容・範囲	本ASP・SaaSサービスの内容・特徴 他の事業者との間で行っているサービス連携の有無と、「有り」の場合はその内容	ワークマネジメントツール(プロジェクト管理ツール、工程管理ツール) 有 Webサイトで紹介
38	37		サービス提供時間	サービスの提供時間帯	24時間365日
39	38		サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述)	無
40	39		移行支援	本サービスを利用する際における既存システムからの移行支援の有無(解約内容に依存する場合はその旨記述)	無
41	-		マネージド・サービスやコンサルティング・サービスの提供	本サービスのシステム動作環境の設定や運用支援などをマネージド・サービスやコンサルティング・サービスとして提供しているか、または第3者の当該サービスを紹介しているかの有無。「有り」の場合はその概要	無
-	40		AIサービス基本事項(AIポリシー)	AIサービスに対する基本的な考え方。透明性、公平性、安全、セキュリティ、プライバシー保護、倫理など	社内規定に基づき適切に配慮
-	41		責任分担	人間の判断の有無、AIによる判断に基づく損害賠償責任など責任分担にかかわる事項	AIは補助的に提供し、最終判断は利用者に委ねられる
-	42		データ及び学習済みモデルの権利	利用	利用者が入力したデータの利用の有無、内容同意の取得方法など
-	43	権利関係		利用者データに関する権利(所有権、使用权、著作権、肖像権など) 利用者データを使った追加学習後の学習済みモデルの権利	追加学習なし
42	44	サービスの変更・終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述) 告知方法	利用規約で規定 Repsona Webサイトで告知
43	45		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	対応・代替措置の基本方針の有無と、「有り」の場合はその概要	無 データエクスポート対応
44	46	契約の終了等	情報の返却・削除・廃棄	契約終了時の情報資産(利用者のデータ等)の返却責任の有無と、受託情報の交換方法・ファイル形式・費用等 情報の削除又は廃棄方法の開示の可否と、可能な場合の条件等 削除又は廃棄したことの証明書等の提供	無 利用者によるエクスポート機能を提供 開示なし(AWS上での削除をもって対応) 証明書等の提供は行っておりません(クラウド基盤での削除をもって対応)
45	47	サービス料金	料金体系	初期費用額 月額利用額 最低利用契約期間	¥0 フリープラン ¥0 スタンダードプラン月払い ¥800 / 年払い¥700 無
46	48		解約時違約金支払いの有無	解約時違約金(利用者側)の有無と、「有り」の場合はその額	無

No.(※1)	No.(※2)	種別	サービスレベル項目	規程内容	内容
47	49		利用者からの契約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付時期の有無と、「有り」の場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	無
48	50		サービス稼働設定値	サービス稼働率の目標値 サービス稼働率の実績値 サービス停止の事故歴	99.95% 99.99% 2022年8月 サービス停止最長80分
49	51		サービスパフォーマンスの管理	システムリソース不足等による応答速度の低下の検知の有無と、「有り」の場合は、検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法 ネットワーク・機器等の増強判断基準又は計画の有無、「有り」の場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	有 インターバル5分、通常1分以内に自動増強 AWS準拠のため独自対応は無し
50	52	サービス品質	認証取得・監査実施	プライバシーマーク(JIS Q 15001)等、ISMS(JIS Q 27001等)、ITSMS(JIS Q 20000-1等)の取得、監査基準委員会報告書第18号(米国監査基準SSAE16、国際監査基準ISAE3402)の作成の有無と、「有り」の場合は認証名又は監査の名称	有 ISMS
51	53		脆弱性診断	脆弱性診断の有無と、「有り」の場合は、診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)と、対策の概要	有 アプリケーション診断
52	-		システム動作環境の設定・診断に係る支援ツール等の提供	システム動作環境の設定や設定値の診断に係る支援ツール等提供の有無。「有り」の場合は、ツールの概要。	無
53	-		学習コンテンツや学習機会の提供	システム動作環境そのものや設定に係る学習コンテンツもしくは講習会等の学習機会の提供有無。「有り」の場合はその概要	有 ヘルプセンターWebサイト <a href="https://repsona.com/help">https://repsona.com/help</a> を公開
54	54		バックアップ対策	利用者データのバックアップ実施インターバル 世代バックアップ(何世代前までかを記述)	日次 7世代
55	55		サービス継続	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等) DR(ディザスタリカバリー)対策の有無と、「有り」の場合はその概要	冗長化、負荷分散、自動復旧 有 定期バックアップ・クラウド冗長化により対応。データはサービスが稼働している環境とは異なるデータセンターにもバックアップ。
56	56		受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	無
57	57		SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本サービスに係るSLAが契約書に添付されるか否か	無
58	58	契約者数	契約者数	本ASP・SaaSサービスの契約企業数等	非公開
アプリケーション等					
-	59		AIの精度	高い精度は実現するための環境条件など、AIの精度に関わる情報	非公開
-	60	品質	AIの精度向上策	追加学習の有無(有りの場合は時期、頻度、役割分担、料金など)	追加学習なし
-	61		説明可能性のレベル	AIの出力結果の根拠の説明可能性のレベル(ホワイトボックス型/ブラックボックス型)	非公開
59	62	連携	他のサービス・事業との連携状況に関する情報提供	他のサービスや事業との連携の有無と、「有り」の場合は情報提供の条件等	有 Webサイトで紹介
-	63		AI関連の連携	API等による他社のAI機能の活用の有無、フレームワークやライブラリなどオープンソースの利用有無	有(予定)
60	64		死活監視	死活監視の有無と、「有り」の場合は死活監視の対象	有 すべてのサービス環境
61	65		時刻同期	時刻同期への対応の有無と、「有り」の場合は時刻同期方法	有 クラウド基盤におけるNTPサーバとの同期により対応
62	66		ウイルス対策	ウイルス対策の有無	有
63	67		管理者権限の運用管	システム運用部門の管理者権限の登録・登録削除の手順の有無	有
64	68		ID・パスワードの運用管理	事業者側にて、利用者のID・PWを付与する場合におけるIDやパスワードの運用管理方法の規程の状況	事業者による発行は行っておりません
65	69	セキュリティ	記録(ログ等)	利用者の利用状況の記録(ログ等)取得の状況と、その保存期間及び利用者への提供可否 システム運用に関するログの取得の有無と、「有り」の場合は保存期間	取得あり 保存期間は90日 原則提供不可 有 ログの種類により1ヶ月～1年
66	70		セキュリティパッチ管理	ログの改ざん防止措置の有無 パッチ管理の状況とパッチ更新間隔等、パッチ適用方針	有 必要に応じて随時適用
67	71		暗号化対策	暗号化措置(データベース)への対応の有無と、「有り」の場合はその概要	有 ストレージレベルで暗号化
68	-		設定不備防止対策	申請したサービスが該当する「クラウドサービス利用・提供における適切な設定のためのガイドライン」における「[評価項目]」提供における適切なクラウドにおけるセキュリティ設定項目の類型と対策」それぞれに対する設定不備防止対策の有無。「有り」の場合は、該当項目と設定不備防止対策の概要	有 設定誤りを防ぐ設計・機能を実装
-	72		AI関連セキュリティ対策	AIに特化したセキュリティ対策の有無	AI機能未提供、提供状況に応じて対応検討中(出力監視・プロンプト制限等を計画)
-	73	性能	AI性能	推論時間等(利用者の操作に係わるもの)、「利用者が学習を行う場合は」学習時間	推論は数秒以内で完了。学習機能は提供していません
ネットワーク					
69	74	センター側ネットワーク	回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	インターネット回線
70	75		帯域	データ通信速度の範囲、帯域保証の有無	帯域保証はありません
71	76		ファイアウォール	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	有
72	77		不正侵入検知	不正バケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知等の有無と、「有り」の場合は対応方法	有 GurdDuty
73	78		ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	通信経路の障害は当社管理外であるため、原則として通報は行っておりません
74	79	セキュリティ	ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	メールアドレス・パスワード認証、MFAおよびIP制限に対応
75	80		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者によるなりすましサイトに関する対策の実施の有無と、「有り」の場合は認証の方法	有 SSL証明書導入と正規ドメインによる認証
76	81		暗号化対策	暗号化措置(ネットワーク)への対応の有無と、「有り」の場合はその概要	有 TLSによる通信の暗号化を実施
77	82		その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策等)	権限管理・ログ監視・脆弱性対応を含む多層的な対策を実施
78	83	PC側ネットワーク	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	インターネット回線
79	84		推奨帯域	ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	ユーザ接続回線は当社の責任範囲外
端末					
80	85	PC等(操作端末)	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等 利用するブラウザの種類	Windows/macOS、iOS/Android 最新バージョン Google Chrome、Microsoft Edge、Safari、Firefox 最新バージョン
ハウジング(サーバ設置場所)					
81	86		建物形態	データセンター専用建物か否か	クラウド事業者(AWS)のデータセンターを利用(専用建物)
82	87	施設建築物	所在地	国名、日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上的な優位性があれば記述(例:標高、地盤等)	日本(関東、AWS東京リージョン)を基本とし、一部機能で米国(バージニア北部リージョン)を利用 災害リスクを考慮した設計のクラウド専用施設を利用
83	88		耐震・免震構造	耐震数値 免震構造や制震構造の有無	AWSの管理により対応。詳細は非公開 AWSの管理により対応。詳細は非公開
84	89		無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間	AWSの管理により対応。詳細は非公開
85	90	非常用電源設備	給電ルート	異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	AWSの管理により対応。詳細は非公開
86	91		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値	AWSの管理により対応。詳細は非公開
87	92	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か	AWSの管理により対応。詳細は非公開
88	93		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	AWSの管理により対応。詳細は非公開
89	94	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	AWSの管理により対応。詳細は非公開
90	95		誘導雷対策	誘導雷対策の有無	AWSの管理により対応。詳細は非公開
91	96	空調設備	空調設備	空調設備(床置き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	AWSの管理により対応。詳細は非公開
92	97		入退室管理等	入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 監視カメラの有無 個人認証システムの有無	AWSの管理により対応。詳細は非公開 AWSの管理により対応。詳細は非公開 AWSの管理により対応。詳細は非公開
93	98	セキュリティ	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無 保管管理手順書の有無	AWSの管理により対応。詳細は非公開 AWSの管理により対応。詳細は非公開
94	99		その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	AWSの管理により対応。詳細は非公開
サービスサポート					
95	100		連絡先	電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先 代理店連絡先の有無と、「有り」の場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先	support@repsona.com 無
96	101	サービス窓口(苦情受付・問合せ)	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	平日(月曜日～金曜日) 10:00～16:00
97	102		サポート範囲・手段	サポート範囲 サポート手段(電話、電子メールの返信等)	サービス利用に関する操作・不具合の問い合わせに対応 電子メールの返信
98	103		メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	利用者への告知時期(1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	5営業日前

No.(※1)	No.(※2)	種別	サービスレベル項目	規程内容	内容
		サービス通知・報告・インシデント対応	予防保全	告知方法	サービス内お知らせ
99	104		障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無と、「有り」の場合は通知方法及び利用者への通知時間	有 サービス停止を想定して、X等で告知。通常10分以内
100	105		セキュリティ・インシデント対応	セキュリティに関するインシデントが発生した場合の対応（通知、被害の拡大防止、暫定対処、本格対処など）	社内手順に基づき、速やかに通知・対処を実施
101	106		定期報告	利用者への定期報告の有無（アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等）	定期報告は行っておりませんが、稼働状況は <a href="https://repona.com/status">https://repona.com/status</a> で随時公開しています